



2019年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社昭和真空
代表者名 代表取締役執行役員社長 小俣邦正
(コード：6384)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 田中彰一
電話番号 042-764-0392

2020年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値の差異に関するお知らせ

2019年5月9日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）の連結業績予想数値と実績値の差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値との差異について

2020年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異（2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,700	539	532	369	59.92
今回実績 (B)	5,031	601	585	408	66.30
増減額 (B-A)	△668	62	53	39	
増減率 (%)	△11.7	11.6	10.0	10.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績	5,641	681	690	442	71.77

2. 差異の理由

売上に関しては、下期以降に売上延期となった案件が複数発生したことやサービス事業の受注が低迷したこと等により、前回予想比668百万円減少し、50億31百万円となりました。

利益面では、受注残を背景に稼働率が良好に推移したことに加え、生産効率化による量産効果や案件ごとのコスト削減、追徴費の抑制等が好転要素となり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

その結果、営業利益は前回予想比62百万円増の6億1百万円、経常利益は同53百万円増の5億85百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同39百万円増の4億8百万円となりました。

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては変更ありません。当社グループを取り巻く市場動向を踏まえ、今後の業績推移につきましてはより慎重に推移し、連結業績予想数値に見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

以上